

- 問1 室町時代の京都における「町衆」の成立と、当時の社会状況の因果関係について述べた文として、正しいものはどれですか。（2020年 新潟県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 農村での惣村の広まりに影響を受け、商工業者が武力による政治支配を目論んだ。 | 2. 応仁の乱によって幕府や守護大名の支配力が弱まったため、商工業者が自衛と自治のために結束した。 | 3. 将軍の権威が強化されたことにより、幕府の保護下で商工業者が都市運営を委託された。 | 4. 江戸幕府による諸法度の整備により、商工業者が職業別の組織を公認された。 |
|--|---|---|--|
- 問2 15世紀に成立した琉球王国において、政治・文化の中心地となり、日本や中国、東南アジアを結ぶ中継貿易の拠点として繁栄した都の名称を次の中から選びなさい。（2023年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|--------|-------|-------|
| 1. 大都 | 2. 十三湊 | 3. 漢城 | 4. 首里 |
|-------|--------|-------|-------|
- 問3 室町時代、農民たちが求めた「徳政」の内容として、当時の背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。（2023年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 村の自治組織である惣村が、領主に対して年貢の減免だけでなく、村独自の法律を制定する権利を認めるよう求めること | 2. 幕府が有力な守護大名の勢力を抑えるために、大名の領地を没収して農民に直接分配する制度を整えること | 3. 凶作や重い年貢で困窮した農民が、借金の帳消しや質入れした土地の返還を認める命令を出すよう幕府に求めること | 4. 都市の民衆が、米の買い占めを行う商人に対して、蓄えられた米を安く強制的に売り出させるよう実力行使すること |
|---|---|---|---|
- 問4 足利義満の時代に栄えた、公家文化と武家文化が融合した「北山文化」の特徴と背景について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2024年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 日明貿易による富を背景に、足利義満が京都の北山に金閣を建立し、華やかで力強い文化が形成された。 | 2. 勘合を用いた貿易によって朝鮮から儒学が伝えられ、武士の間で朱子学を学ぶ風潮が急速に広まった。 | 3. 足利義政の時代に、わび・さびを重んじる精神が広まり、銀閣に代表される書院造や枯山水の庭園が作られた。 | 4. 元寇による混乱から立ち直るため、仏教の力を借りて国を守る思想が強まり、重源によって東大寺が再建された。 |
|--|---|---|--|
- 問5 室町時代の外交と経済について、足利義満が明との貿易を開始した際の状況を説明したものとして正しいものはどれですか。（2015年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|-------------------------------------|
| 1. 朝鮮半島に成立した高麗からの要請を受け、大陸との平和的な文化交流を目指した | 2. 有力な守護大名や博多の商人が主体となり、幕府の許可なく自由な貿易を推奨した | 3. 明の皇帝に臣下の礼をとる形で「日本国王」に封じられ、朝貢の形式で行われた | 4. ポルトガル人との貿易を有利に進めるため、明を仲介役として利用した |
|--|--|---|-------------------------------------|
- 問6 室町時代に大きな力を持っていた「座」による商売の独占は、戦国時代になると経済の活性化を妨げる障壁と見なされるようになりました。織田信長らが城下町の繁栄を目指して実施した、座の特権を廃止し自由な取引を認める政策を何といいますか。（2023年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|---------------|-----------|----------|
| 1. 十七条の憲法 | 2. 楽市令（楽市・楽座） | 3. 株仲間の結成 | 4. 寛政の改革 |
|-----------|---------------|-----------|----------|
- 問7 室町時代、農村では有力な農民を中心に「惣（惣村）」と呼ばれる自治組織が作られました。この組織が行っていた活動やその特徴について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 有力な武士の屋敷の周辺に集まり、城下町の原型となる市場を形成して、領主の許可なく自由貿易を行った。 | 2. 朝廷から派遣された国司の指導のもとで、墾田永年私財法に基づいた土地の開墾を組織的に進めた。 | 3. 将軍の代わりごとに、朝廷に対して忠誠を誓う儀式を村単位で主催し、幕府の地方支配を補佐した。 | 4. 用水の管理や共同作業のための独自のルール（掟）を定め、寄合を開いて村の運営を自律的に行った。 |
|--|--|--|---|
- 問8 日本の室町時代にあたる14世紀末、東アジア情勢が大きく変化する中で、朝鮮半島において高麗を滅ぼし、新たに朝鮮国（李氏朝鮮）を建国した人物は誰ですか。（2021年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|------------|------------|-------|
| 1. 李成桂 | 2. チンギス・ハン | 3. フビライ・ハン | 4. 王建 |
|--------|------------|------------|-------|
- 問9 室町幕府が衰退した後の十六世紀末から十七世紀にかけて、金箔を多用した「風神雷神図屏風」に代表されるような豪華な文化が育まれました。この作品の作者とされる俵屋宗達が活躍した時期の、歴史上の出来事として適切なものはどれですか。（2016年 京都府公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------|------------------|-------------------|---------------------|
| 1. 織田信長による安土城の築造 | 2. 平清盛による日宋貿易の推進 | 3. 源頼朝による守護・地頭の設置 | 4. 足利尊氏による建武の新政への反旗 |
|------------------|------------------|-------------------|---------------------|
- 問10 1333年に鎌倉幕府が滅亡した後、後醍醐天皇が開始した政治体制について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2021年 高知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 北条氏が執権として実権を握り、御家人の生活を支えるための徳政令を発布する政治。 | 2. これまでの武家政治のしきたりを無視し、天皇自らが政治を行う公家中心の政治。 | 3. 六波羅探題を京都に設置し、幕府が朝廷の動きを厳しく監視する政治。 | 4. 足利尊氏が征夷大將軍となり、武士の利益を第一に考える幕府による政治。 |
|--|--|-------------------------------------|---------------------------------------|
- 問11 15世紀に沖縄本島を統一して成立し、日本や中国、朝鮮半島、東南アジアを結ぶ地理的優位性を活かして繁栄した独立国の名称を答えなさい。（2025年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|-------------|---------|--------|
| 1. 山陽道の諸勢力 | 2. 平泉の奥州藤原氏 | 3. 琉球王国 | 4. 蝦夷地 |
|------------|-------------|---------|--------|
- 問12 室町時代、北陸や若狭地方から届く米や塩などの物資を、琵琶湖の水上輸送と陸上輸送を組み合わせることで京都へ運ぶ仕組みがありました。このとき、琵琶湖の港である大津や坂本から京都の間において、馬を利用して物資の搬送を行った運送業者を何と呼びますか。（2016年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|-------|------|-------|
| 1. 蔵元 | 2. 問丸 | 3. 座 | 4. 馬借 |
|-------|-------|------|-------|
- 問13 室町時代の陸上輸送において、馬の背に荷物を載せて運んだ運送業者は、その組織力を背景にしばしば徳政一揆の中心となりました。この運送業者を何と呼びますか。（2026年 京都府公立入試 類似）
- | | | | |
|------|-------|-------|------|
| 1. 問 | 2. 馬借 | 3. 惣村 | 4. 座 |
|------|-------|-------|------|
- 問14 室町時代の東山文化において、禅宗寺院の住居様式が武家や公家の邸宅に取り入れられて成立した建築様式を何といいますか。床の間や畳、違い棚などを備え、現代の和室の原型となったものを選択肢から選びなさい。（2025年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-------|--------|--------|
| 1. 寝殿造 | 2. 唐造 | 3. 書院造 | 4. 権現造 |
|--------|-------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 応仁の乱によって幕府や守護大名の支配力が弱まったため、商工業者が自衛と自治のために結束した。	応仁の乱により京都の治安や統治能力が著しく低下したことで、住民は自分たちの生活や財産を自分たちで守る必要に迫られました。特に豊かな経済力を持つ商工業者たちは、血縁や地縁を越えて団結し、町衆として都市の政治的な自治や祭礼の運営を主体的に行うようになりました。
問2	答え 4 首里	1429年に尚巴志が三山を統一して成立した琉球王国は、現在的那覇市にある首里に都を置きました。首里は、中国から受けた冊封（朝貢貿易）や、地理的利点を生かした東南アジア・日本との中継貿易によって経済的に大きく発展しました。他の選択肢である十三湊は中世の津軽の貿易拠点、漢城は朝鮮王朝の都、大都是元（モンゴル帝国）の都を指します。
問3	答え 3 凶作や重い年貢で困窮した農民が、借金の帳消しや質入れした土地の返還を認める命令を出すよう幕府に求めること	室町時代、貨幣経済が浸透する中で農民は生活苦から酒屋や土倉（高利貸し）へ土地を質入れし、借金を重ねることがありました。こうした状況を打破するため、農民たちは団結して「徳政令」の発布を幕府に迫りました。この動きは、幕府の権威が揺らぎ始め、民衆の力が強まってきた当時の社会状況を反映しています。
問4	答え 1 日明貿易による富を背景に、足利義満が京都の北山に金閣を建立し、華やかで力強い文化が形成された。	北山文化は、足利義満が明との貿易によって得た経済力と、南北朝を合一させた政治的地位を背景に成立しました。幕府の拠点があった京都の文化（公家文化）と、将軍家を中心とした武家の気風、さらに中国（明）から伝わった禅宗の教えや芸術が融合していることが最大の特徴です。これに対し、後の八代将軍義政の時期に栄えたのは「東山文化」であり、こちらはより簡素で精神的な美しさを追求する傾向にありました。
問5	答え 3 明の皇帝に臣下の礼をとる形で「日本国王」に封じられ、朝貢の形式で行われた	足利義満による勘合貿易は、明の皇帝に対して貢ぎ物を捧げ、その返礼品を受け取る「朝貢」という外交形式をとっていました。義満は明から「日本国王」に封じられることで、国内における権威を高めるとともに、幕府による貿易の独占と利益の確保を狙いました。
問6	答え 2 楽市令（楽市・楽座）	織田信長は城下町の経済を活性化させるため、従来の「座」による販売の独占権や特権を否定しました。これにより、座に属さない新しい商人の参入を促し、市場での自由な取引を認める「楽市・楽座」の政策を推し進めました。これは旧来の特権階級である寺社などの経済基盤を弱める狙いもありました。
問7	答え 4 用水の管理や共同作業のための独自のルール（掟）を定め、寄合を開いて村の運営を自律的に行った。	室町時代の農村では、農業生産力の向上に伴い、水利権の調整や入会地（山林）の管理、さらに防犯などの必要性から、農民たちが団結して「惣」という組織を作りました。彼らは「寄合」と呼ばれる会議を通じて「掟」という独自の村の法律を定め、違反者を罰するなど、領主の支配とは別に自律的な村の運営を行いました。
問8	答え 1 李成桂	1392年、武将であった李成桂がそれまでの王朝である高麗を倒し、朝鮮国を建国しました。これは日本の室町時代、三代将軍の足利義満が南北朝の合一を成し遂げ、明との間で日明貿易（勘合貿易）を開始しようとしていた時期と重なります。王建は高麗の建国者であり、他の選択肢はモンゴル帝国の指導者です。
問9	答え 1 織田信長による安土城の築造	「風神雷神図屏風」が描かれた安土桃山時代から江戸時代初期にかけては、織田信長や豊臣秀吉による天下統一が進められた時期です。信長は統一事業の拠点として壮麗な安土城を築いており、この時代の新興の大名や豪商の勢いを反映した、豪華で力強い文化（桃山文化）が発展しました。
問10	答え 2 これまでの武家政治のしきたりを無視し、天皇自らが政治を行う公家中心の政治。	鎌倉幕府を倒した後に始まった「建武の新政」は、武家による政治（幕府）を否定し、天皇による親政を目指したものでした。土地の所有権の確認などを、長年続いてきた武士の慣習ではなく天皇の命令（綸旨）によって強引に進めたため、武士階級の反発を招くことになりました。
問11	答え 3 琉球王国	1429年に尚巴志が沖縄本島の勢力を統一して成立させた国です。当時の日本、中国（明）、朝鮮半島、東南アジアを結ぶ中間に位置しており、それぞれの地域の特産物を売買する活動で大きな富を築きました。
問12	答え 4 馬借	琵琶湖は北陸方面と京都を結ぶ物流の要所でした。湖上を船で運ばれてきた物資は、大津や坂本といった港で陸揚げされました。そこから消費地である京都までの陸路を担ったのが、馬に荷物を積んで運ぶ「馬借」と呼ばれる業者たちです。彼らは輸送を担うだけでなく、時には団結して徳政一揆を起こすなど、社会に大きな影響力を持つようになりました。
問13	答え 2 馬借	陸上交通の要所で活躍した「馬借」は、多くの馬と人員を組織して物資を運んでいました。彼らは物流のネットワークを通じて強い団結力を持っていたため、幕府に対して借金の帳消し（徳政）を求める一揆が起きた際には、その行動力を活かして中心的な役割を果たすことができました。座は商工業者の同業者組合、惣村は農民による自治組織を指します。
問14	答え 3 書院造	東山文化は、足利義政が京都の東山に山荘（銀閣）を建てた時期に栄えた文化です。禅宗の影響を強く受け、簡素で深みのある趣を重んじました。その中で生まれた書院造は、畳を敷き詰め、床の間や違い棚、付け書院といった現代の和室にも見られる要素を確立し、武士の対面儀礼の場としても機能しました。